

平成30年度 指定管理者導入施設評価表

施設名称	須坂版画美術館・平塚運一版画美術館		所管課(TEL)	生涯学習スポーツ課
所在地	須坂市大字野辺1386番地8		設置年月	平成3年10月竣工
施設設置目的	市民文化の向上に資するため			
施設概要・設備	鉄筋コンクリート造一部木造、地上1階 延床面積863.45㎡、屋外便所28.41㎡ 展示室、小林朝治記念室、ホール、工房、燻蒸室、収蔵庫、事務室			
指定管理者名(選定方式)	一般財団法人 須坂市文化振興事業団(公募しない)			
指定期間	平成31年4月1日から令和6年3月31日まで(5年間)			
指定管理者の主な業務	(1) 閲覧及び工房の利用の許可並びに許可の取消し及び停止に関する業務 (2) 施設及び備品等の維持管理に関する業務 (3) 観覧料等の徴収、減免及び還付に関する業務 (4) 文化芸術の振興及び普及のために実施する事業に関する業務			
施設の利用状況	利用区分等	利用目標	利用実績	対前年比(%)
	利用者数	—	22,565人	103.6
	(特記事項) 利用目標は、五次総後期基本計画では、毎年0.5%増を評価指標としている。			
指定管理者の 予算及び決算	項 目	予算額(円)	決算額(円)	
	指定管理料			
	利用料収入			
	支出額合計			
	(特記事項) 文化会館に同じ			

2 市（担当課）による評価 （評価は非常に良い◎、良い○、やや悪い△、悪い×の4段階です。）

協定書及び指定管理者の事業計画書の内容に基づいて、その水準が達成されているかを市が点検・評価したものです。評価の手段は、実績報告書（毎月）及び事業報告書（年度終了時）の点検並びに立入検査（随時）等によるものです。

項目	指 標	評価	評価に対する説明
管理状況	開館時間、休館日の運用	◎	他の施設と休館の曜日が重ならない
	法令の遵守	◎	定款等により遵守している
	適正な人員配置	○	
	職員の労働環境確保	○	
	職員の研修・教育	○	
	文書・帳簿の管理保存	○	
	報告書等の提出	○	
	口座管理・経理	◎	適正に管理している
	施設の使用許可・条件	◎	適正に管理している
	備品の管理	◎	適正に管理している
	清掃業務	◎	適正に管理している
	環境への配慮	○	
危機管理対策	緊急事態の対応	◎	危機管理マニュアル等に対応している
	安全への配慮	◎	危機管理マニュアル等に対応している
	個人情報の保護	◎	須崎市個人情報保護条例（平成13年条例第35号）第12条の2の規定を遵守している
	施設設備の保守管理	◎	主管課と密な相談をしている
	重要事項の報告・連絡・届出	◎	主管課と密な相談をしている
	保険の加入	◎	協定書に基づき加入している
	管理物件に対する損害賠償等	○	
運営状況	施設利用状況	○	
	自主事業実施状況	○	
	地域との連携	○	
	その他取組み	○	
	管理に係る収支状況	○	
	自主事業に係る収支状況	○	
	サービス向上への取組み	○	
	PR等広報活動	○	
	苦情・要望への対応	◎	アンケート等に対応している

3 利用者による評価

指定管理者が行なった利用者アンケートの結果及び、担当課に寄せられた利用者からの意見・要望等によるものです。

利用者アンケートの結果	実施時期	平成30年度
	調査対象	来館者
	調査方法	アンケート用紙記入方式
	調査結果	187人回答
利用者からの意見・要望・苦情等	<p>(千体の雛祭り)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 毎年「模様」が楽しみです ・ 音楽を流してほしい（ひなまつりなど） ・ 見て凄かったのですが、飾る人の大変さ、ご苦労様です ・ 娘が初節句なので、立派なひな人形を見ることができて良かったです ・ 迫力があって良かったです。 ・ 関西・関東のお雛様の違いの説明も興味深かったです <p>(版画作品について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 一般の美術館では、なかなかまとまらない作品展（例えばワルワーラ・ブブノワ展など、開催されたら嬉しいです ・ 昨年の谷中安規展が特に素晴らしかったです（ポスターとかロゴとか） ・ 毎回、良い企画が多くてこちらの美術館のファンです 今後も楽しみにしています。 ・ 墨色の力強さにワクワクしました（平塚運一） ・ 企画展では色の組合せに時代の雰囲気を感じられて楽しかったです ・ モダンでポップなデザインで、現代でも十分楽しめる作品があって楽しめました ・ 小学生の版画が良かった ・ 多彩な色使いであったり、細くて繊細な線や太く強い線など、今まで知らなかった版画の魅力を知りました。 ・ どうやって作品を作っているのか映像でみたい。 ・ 多色刷りについて何色（何版）使っているのか、分かるといいと思いました 	

4 指定管理者による自己評価

指定管理者自身による自己評価です。

平成30年度の自己評価	<ul style="list-style-type: none">・常設展示として11事業（昨年度も同）を実施したほか、企画展示では「竹久夢二版画展」を開催。展示に合わせ2種類のワークショップを行った。・学習支援事業とし30事業（昨年度25）を実施した。一般向け、小学生向けの事業に加え、園児を対象にした事業を追加。 親子向けにアトリエ及び庭を開放。子供たちが自由な表現で描いたり、作ったり、版画を親子で楽しめる場を提供。 子供向けにワークショップを開催し、カレンダー作りやオリジナルハンカチを作り、いろいろな版画の技法を楽しく学んだ。 一般向けに版画教室を開き、いろいろな技法を簡単に体験できる機会を作り版画振興を支援。・市内小学校選抜の版画作品展を開催し、約200点を展示。 各賞の入賞者には賞状を寄与。版画へのさらなる関心や制作意欲の向上を図った。・アトリエ作品展を開催。版画教室参加者やアトリエ利用者の作品をサークルの発表の場として展示。
-------------	---

5 市（所管課）による総合評価

<ul style="list-style-type: none">・施設の管理、危機管理は良好・平成27年度以降入館者数は減少していたが、平成30年度はほぼ横ばいとなった。・入館者数の増減は人形美術館と同様の動き。
--